

学 年 目 標

1 年生

- 1 人間の身体の構造と機能を理解する
- 2 人間は環境と相互作用する存在であることを理解する
- 3 人間は生活する存在であることを理解する
- 4 人間は、唯一無二の存在であることが理解できる
- 5 偏見や先入観をもたずに、他者の意見を尊重する
- 6 自己の役割を認識し、倫理観に基づいて行動する
- 7 安全・安楽な看護実践のための基礎となる看護技術を身につける
- 8 看護を実践するために必要な根拠を考える
- 9 病院における看護の機能と役割を理解する
- 10 保健医療福祉チームの職種と役割を理解する
- 11 自己の目標とする看護師像を表現する
- 12 看護とは何かを主体的に考える
- 13 計画的に看護の学習に取り組む

2 年生

- 1 人間は成長・発達し続ける存在であることを理解する
- 2 健康障害が人間に与える影響を理解する
- 3 対象の話を丁寧に聴くことができる
- 4 対象にわかりやすく表現しながら物事を伝えることができる
- 5 対象のペースに合わせたコミュニケーションができる
- 6 看護学生として自覚と責任をもって行動する
- 7 専門職業人としての倫理観を理解する
- 8 あらゆる成長発達段階の対象に必要な看護技術を身につける
- 9 健康障害に応じた看護を実践する
- 10 対象をとりまく保健医療福祉システムの活動がわかり、看護師の役割を理解する
- 11 対象に応じた社会的資源について理解できる
- 12 様々な看護に触れて看護観を深める
- 13 主体的に学ぶために自己課題の解決に向けて取り組む

3 年生

- 1 人間は身体的・精神的・社会的・文化的に統合された存在であることを理解する
- 2 多様な価値観を認め、専門職業人としての倫理観に基づいて行動する
- 3 多様な価値観、倫理観を尊重したコミュニケーションをとることができ、他者との良好な援助関係を構築することができる
- 4 対象の苦痛を理解し、共感的態度で関わる
- 5 あらゆる健康状態や生活の場に応じた看護を実践する
- 6 対象の生活の質の向上に向けた看護を実践する
- 7 保健医療福祉システムにおける多職種との連携・協働の実際を理解する
- 8 保健医療福祉システムにおけるマネジメントの必要性を理解する
- 9 看護理論や看護実践をもとに看護観を表現する
- 10 実践した看護を論理的に振り返る
- 11 社会の変化や国際情勢がわかり、看護の動向に関心をもつ